

(4) 贈与税の申告書第二表の書きかた  
相続時精算課税の適用を受ける人が使用する表です。

平成 <input type="text" value="00"/> 年分贈与税の申告書 (相続時精算課税の計算明細書)		FD4732																																				
税務署 受付 税 印		受贈者の氏名																																				
次の特例の適用を受ける場合には、 <input type="checkbox"/> の中にレ印を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私は、租税特別措置法第70条の3第1項の規定による相続時精算課税選択の特例の適用を受けます。 (単位は円)																																						
提出用	相続時精算課税分	左の特定贈与者から取得した財産の明細																																				
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 15%;">細目</th> <th style="width: 15%;">利用区分・銘柄等</th> <th style="width: 15%;">数量</th> <th style="width: 15%;">単価</th> <th style="width: 20%;">財産を取得した年月日</th> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>円</td> <td>平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4">所在場所</td> <td>円</td> <td>平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>円</td> <td>平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>円</td> <td>平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>円</td> <td>平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日</td> </tr> </table>	種類	細目	利用区分・銘柄等	数量	単価	財産を取得した年月日					円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日	所在場所				円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日					円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日					円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日					円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日
		種類	細目	利用区分・銘柄等	数量	単価	財産を取得した年月日																															
						円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																															
		所在場所				円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																															
						円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																															
						円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																															
						円	平成 <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																															
		特定贈与者の住所・氏名 (フリガナ) 申告者との続柄・生年月日																																				
		住所																																				
フリガナ 氏名																																						
続柄 生 年 月 日 <input type="text" value="00"/> <input type="text" value="00"/> 年 <input type="text" value="00"/> 月 <input type="text" value="00"/> 日																																						
財産の価額の合計額 (課税価格)																																						
特別控除額の合計額 (最高2,500万円)																																						
特別控除額の残額 (2,500万円 - ⑱)																																						
特別控除額 (⑰の金額と⑲の金額のいずれか低い金額)																																						
翌年以降に繰り越される特別控除額 (2,500万円 - ⑲ - ㉑)																																						
⑳の控除後の課税価格 (⑰ - ㉑) 【1,000円未満切捨て】																																						
㉒に対する税額 (㉒ × 20%)																																						
外国税額の控除額 (外国にある財産の贈与を受けた場合で、外国の贈与税を課せられたときに記入します。)																																						
差引税額 (㉓ - ㉔)																																						
上記の特定贈与者からの贈与により取得した財産に係る過去の相続時精算課税分の贈与税の申告状況																																						
申告した税務署名 控除を受けた年分 受贈者の住所及び氏名 (「相続時精算課税選択届出書」に記載した住所・氏名と異なる場合にのみ記入します。)																																						

第二表 (平成22年分以降用) (第二表は、必要な添付書類とともに申告書第一表と一緒に提出してください。)

↑... (注) 上記の欄に記入しきれないときは、適宜の用紙に記載し提出してください。

○ 上記に記載された特定贈与者からの贈与について初めて相続時精算課税の適用を受ける場合には、申告書第一表及び第二表と一緒に「相続時精算課税選択届出書」を必ず提出してください。なお、同じ特定贈与者から翌年以降財産の贈与を受けた場合には、「相続時精算課税選択届出書」を改めて提出する必要はありません。

※	税務署整理欄	整理番号 <input type="text" value="0000000000"/>	名簿 <input type="text" value="00000000"/>	届出番号 <input type="text" value="00000000"/> - <input type="text" value="00000000"/>
		財産細目コード <input type="text" value="00000000"/>	確認	

※印欄には記入しないでください。 (資5-10-2-1-A4統一) (平23.10)

記号	欄	書きかた									
㉑	「平成〇〇年分」	〇〇の中に「23」と記入します。									
	「受贈者の氏名」	申告をする人の氏名を記入します。									
㉒	「次の特例の適用を受ける場合は、〇の中にレ印を記入してください」	相続時精算課税選択の特例（59 ページ参照）の適用を受ける人は、〇にレ印を記入してください。									
㉓	「住所」、「氏名」及び「フリガナ」	贈与者の住所、氏名及びフリガナを記入します。									
	「続柄」	申告をする人からみた贈与者の続柄を記入します。									
	「生年月日」	明治は「1」、大正は「2」、昭和は「3」、平成は「4」と記入します。 【例：昭和41年4月10日生まれの場合】 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">3</td> <td style="padding: 2px 5px;">4</td> <td style="padding: 2px 5px;">1</td> <td style="padding: 2px 5px;">年</td> <td style="padding: 2px 5px;">0</td> <td style="padding: 2px 5px;">4</td> <td style="padding: 2px 5px;">月</td> <td style="padding: 2px 5px;">1</td> <td style="padding: 2px 5px;">0</td> <td style="padding: 2px 5px;">日</td> </tr> </table>	3	4	1	年	0	4	月	1	0
3	4	1	年	0	4	月	1	0	日		
㉔	「種類」、「細目」及び「利用区分・銘柄等」	贈与を受けた財産について、21 ページの表により、各財産の種類と細目を記入し、その財産の種類と細目に応じた利用区分や銘柄等を記入します。									
	「所在場所等」	各財産の所在場所等を記入します。この場合、次に掲げる財産については、それぞれ次の事柄を記入します。 イ 売掛金・・・相手方の住所、氏名又は名称 ロ 船舶・自動車・・・登録機関の名称と登録番号 ハ 有価証券・・・発行法人の所在地と名称 なお、公債及び上場有価証券で保護預り、保証金の代用、担保などとして提供されているものについては、その提供先証券会社などの所在地と名称 ニ 預貯金等・・・預金、貯金、金銭信託については預入先店舗などの所在地と名称 ホ 生命保険金・・・支払保険会社の所在地と名称 ヘ その他の債権・・・債務者の住所又は所在地、氏名又は名称									
	「数量」	面積、株数などを記入します。									
	「単価」	1 平方メートル当たり、1 株当たりなどその財産の単位当たりの価額を記入します（固定資産税評価額を基として評価する土地と家屋については記入を要しません。）。									
	「固定資産税評価額」	固定資産税評価額を基として評価する土地及び家屋の固定資産税評価額を記入します。									
	「倍数」	固定資産税評価額を基として評価する土地及び家屋について、固定資産税評価額に掛ける一定の倍率を記入します。									
	「取得した年月日」	贈与を受けた年月日を記入します。									
㉕	「財産の価額」	贈与を受けた財産の価額を記入します。									
	「過去の年分の申告において控除した特別控除額の合計額」	過去の年分の申告で、控除した特別控除額の合計額を記入します。なお、過去の年分の申告で控除した住宅資金特別控除額（最高1,000万円）は、特別控除額に含まれませんのでご注意ください。									
㉖	「受贈者の住所及び氏名」	過去に提出した「相続時精算課税選択届出書」に記載した住所・氏名と、過去に提出した贈与税の申告書に記載した住所・氏名が異なっている場合には、その年分の住所・氏名を記入します。									

※ 申告書の提出に当たっては、上記各項目に記入もれがないかどうか再度ご確認の上、提出してください。  
 なお、お分かりにならないことがありましたら、税務署におたずねください。